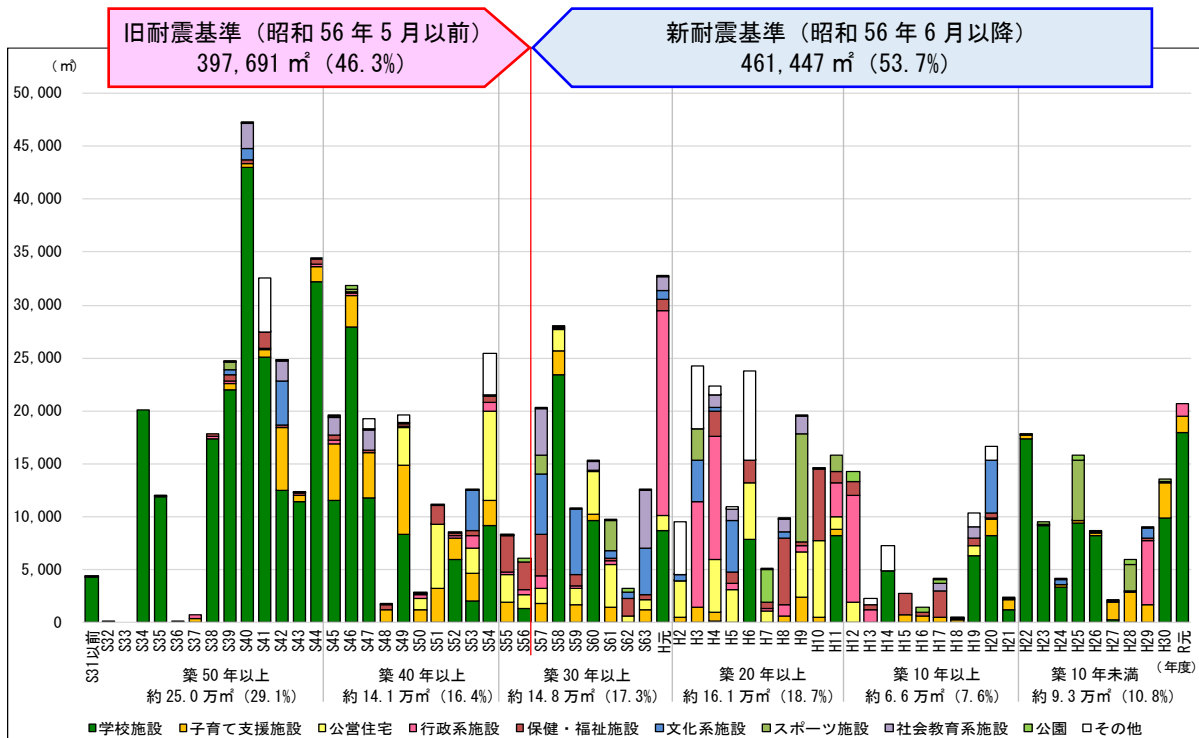
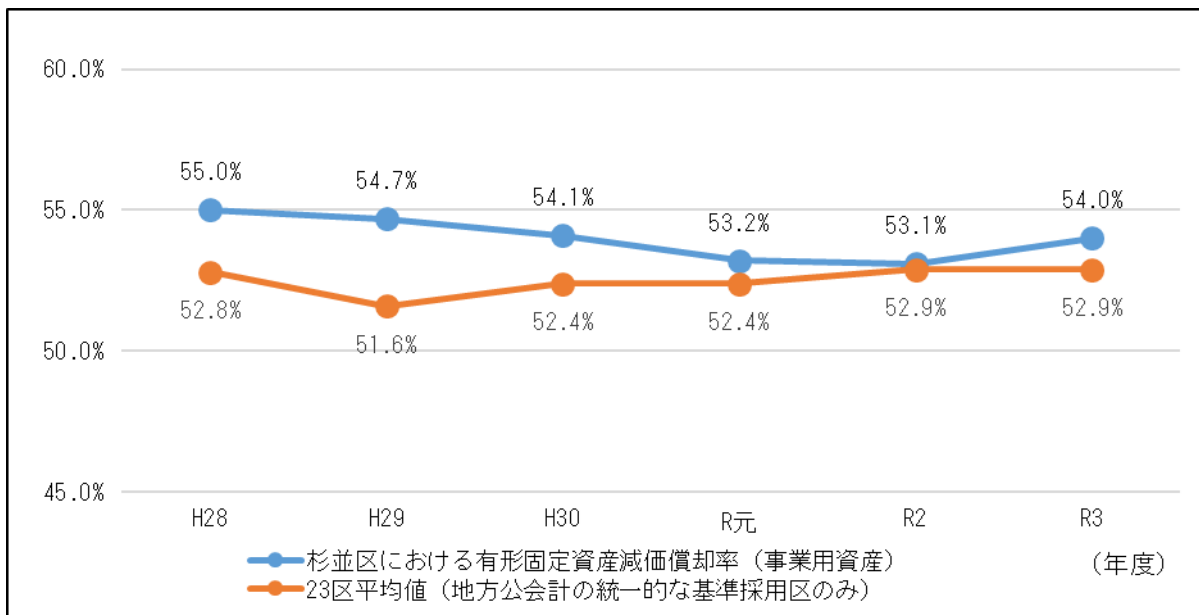


【図表 1 - 1】 築年別の延床面積



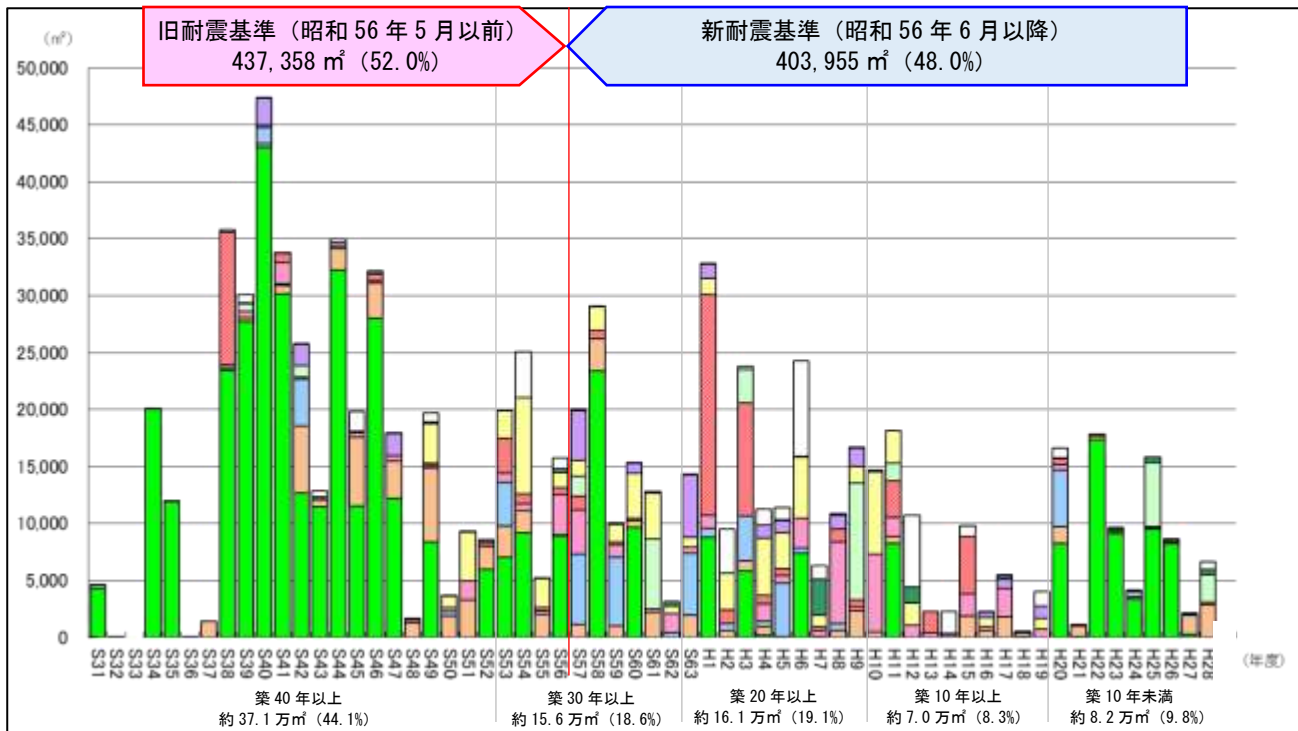
出典：杉並区区立施設再編整備計画（第 2 期）

【図表 1 - 2】 有形固定資産減価償却率の推移



出典：杉並区区立施設再編整備計画（第 2 期）及び固定資産台帳データ等を基に作成

【図表 1 - 3】 築年別の延床面積（平成 28 (2016) 年度時点）



出典：平成 28 (2016) 年度固定資産台帳のデータを基に作成

【図表 1 - 4】 女性の就業率

	全国 (%)				東京都 (%)			
	25~34歳	35~44歳	25~34歳	35~44歳	25~34歳	35~44歳	25~34歳	35~44歳
平成25 (2013) 年	70.7	68.6	73.9	67.3	10.7	9.8	12.0	11.0
平成26 (2014) 年	71.6	70.1	76.5	69.5				
平成27 (2015) 年	72.1	71.2	75.8	70.0				
平成28 (2016) 年	73.9	71.8	78.9	69.4				
平成29 (2017) 年	75.7	73.3	80.1	71.1				
平成30 (2018) 年	77.6	75.8	80.4	74.5				
令和元 (2019) 年	78.6	77.0	81.0	76.3				
令和 2 (2020) 年	78.9	76.1	82.4	75.9				
令和 3 (2021) 年	80.5	77.0	84.7	78.0				
令和 4 (2022) 年	81.4	78.4	85.9	78.3				

増加状況（平成25 (2013) 年～令和 4 (2022) 年）

※数値は年平均

出典：総務局統計局「労働力調査（基本集計）2022年（令和4年）平均結果の要約」
東京都総務局公表データ「東京の労働力（労働力調査結果）」

【図表 1 - 5】 杉並区における特別養護老人ホーム入所希望者数の推移

	H24年度 (2012年度)	H25年度 (2013年度)	H26年度 (2014年度)	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R元年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)
入所希望者数（年度末）	1944人	1970人	1744人	1213人	1200人	1066人	919人	760人	645人	680人	703人

出典：杉並区保健福祉事業概要（平成 29 (2017) 年版、令和 2 (2020) 年版、令和 5 (2023) 年版）

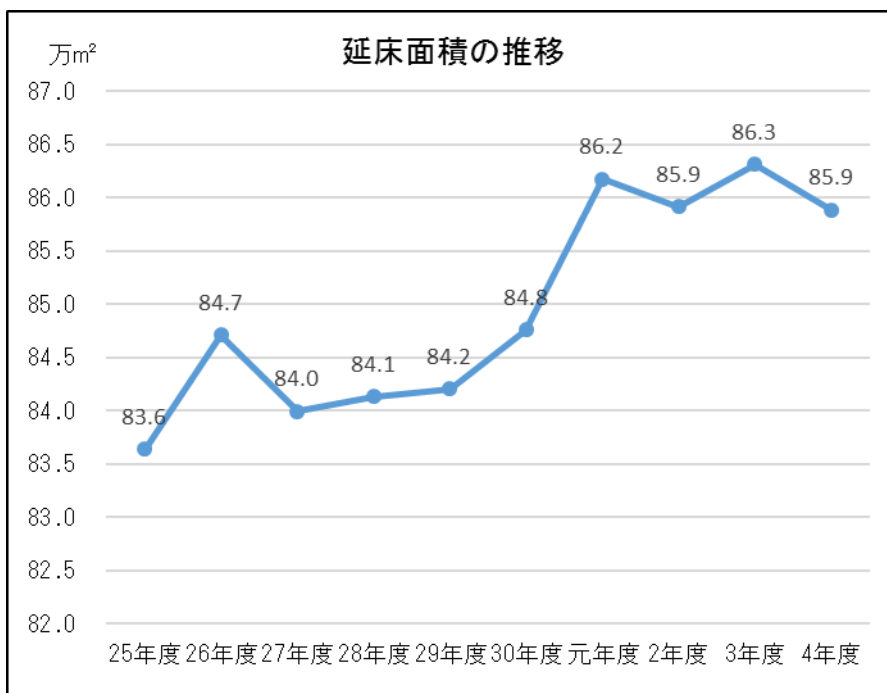
【図表1-6】待機児童数の推移

項目	H25年 (2013年)	H26年 (2014年)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	H29年 (2017年)
待機児童数	285人	116人	42人	136人	29人

項目	H30年 (2018年)	R元年 (2019年)	R2年 (2020年)	R3年 (2021年)	R4年 (2022年)
待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人

出典：杉並区立施設再編整備計画（第2期）、杉並区子ども家庭計画(令和5(2023)年発行)

【図表1-7】延床面積の推移



施設分類	(m ²)		差
	平成25年度 (2013年度)	令和4年度 (2023年度)	
学校施設	434,746	429,526	▲ 5,219
公営住宅	62,352	71,428	9,076
集会施設	42,806	49,609	6,803
体育施設	26,611	28,633	2,022
児童館等	28,422	29,461	1,039
図書館	19,453	19,532	79
保育園・子供園	31,568	30,251	▲ 1,317
その他の施設	190,407	200,390	9,984
合計	836,365	858,830	22,466

○比較した場合に言えること

- ・全体の延床面積は増加している。
- ・学校施設は杉並第四小学校が普通財産に、杉並第八小学校が解体されたこと及び中瀬中学校の改築のために校舎の一部を解体したことなどから減少。
- ・保育園は民営化園を普通財産化して民間事業者に貸し付けていることなどから、行政財産としては減少。

※学校施設及び保育園を改築した場合、1施設当たりの延床面積は増える傾向にある。

出典：杉並区財産に関する調書を基に作成

【図表1-8】人口同規模自治体の比較

	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	令和7年 (2025年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)	令和27年 (2045年)
杉並区	563,997	573,283	582,753	590,450	593,666	593,535	590,071
板橋区	561,916	582,467	596,384	605,525	610,865	612,523	610,486
川口市	578,112	589,253	594,768	596,282	595,017	591,906	587,179
八王子市	577,513	571,436	559,097	543,145	524,333	504,710	484,514
姫路市	535,664	529,772	519,761	507,393	493,196	477,813	461,967
鹿児島市	599,814	590,877	578,024	562,885	545,602	526,022	504,424
全国	127,094,745	125,324,842	122,544,103	119,125,139	115,215,698	110,918,555	106,421,185

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30(2018)年推計）」

【図表1-9】人口構造の変化と高齢人口の増加率

人口構造の変化

	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	令和7年 (2025年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)	令和27年 (2045年)
杉並区	563,997	573,283	582,753	590,450	593,666	593,535	590,071
0～14歳	54,664	56,821	56,788	55,448	54,439	54,001	53,051
14～64歳	381,908	381,096	384,669	383,636	374,550	358,190	342,836
65歳以上	127,425	135,366	141,296	151,366	164,677	181,344	194,184
板橋区	561,916	582,467	596,384	605,525	610,865	612,523	610,486
0～14歳	59,456	62,327	63,563	63,584	63,436	63,620	62,904
14～64歳	370,867	380,876	391,351	394,852	390,747	377,963	367,717
65歳以上	131,593	139,264	141,470	147,089	156,682	170,940	179,865
川口市	578,112	589,253	594,768	596,282	595,017	591,906	587,179
0～14歳	74,770	73,628	71,378	69,992	68,999	68,886	68,013
14～64歳	372,866	376,518	382,880	380,571	369,484	351,117	340,390
65歳以上	130,476	139,107	140,510	145,719	156,534	171,903	178,776
八王子市	577,513	571,436	559,097	543,145	524,333	504,710	484,514
0～14歳	67,666	62,878	57,099	52,991	49,503	47,208	44,980
14～64歳	365,200	351,461	340,825	323,685	300,406	272,982	252,633
65歳以上	144,647	157,097	161,173	166,469	174,424	184,520	186,901
姫路市	535,664	529,772	519,761	507,393	493,196	477,813	461,967
0～14歳	75,187	71,140	66,680	62,919	59,731	57,806	55,612
14～64歳	325,230	316,775	311,094	300,948	286,655	264,600	249,752
65歳以上	135,247	141,857	141,987	143,526	146,810	155,407	156,603
鹿児島市	599,814	590,877	578,024	562,885	545,602	526,022	504,424
0～14歳	81,611	78,333	73,468	68,653	64,179	60,665	57,370
14～64歳	368,580	344,498	326,001	310,494	294,828	273,655	253,946
65歳以上	149,623	168,046	178,555	183,738	186,595	191,702	193,108
全国	127,094,745	125,324,842	122,544,103	119,125,139	115,215,698	110,918,555	106,421,185
0～14歳	15,945,218	15,074,959	14,072,742	13,211,912	12,457,213	11,935,949	11,384,189
14～64歳	77,281,558	74,057,905	71,700,512	68,753,641	64,941,883	59,776,889	55,844,719
65歳以上	33,867,969	36,191,978	36,770,849	37,159,586	37,816,602	39,205,717	39,192,277

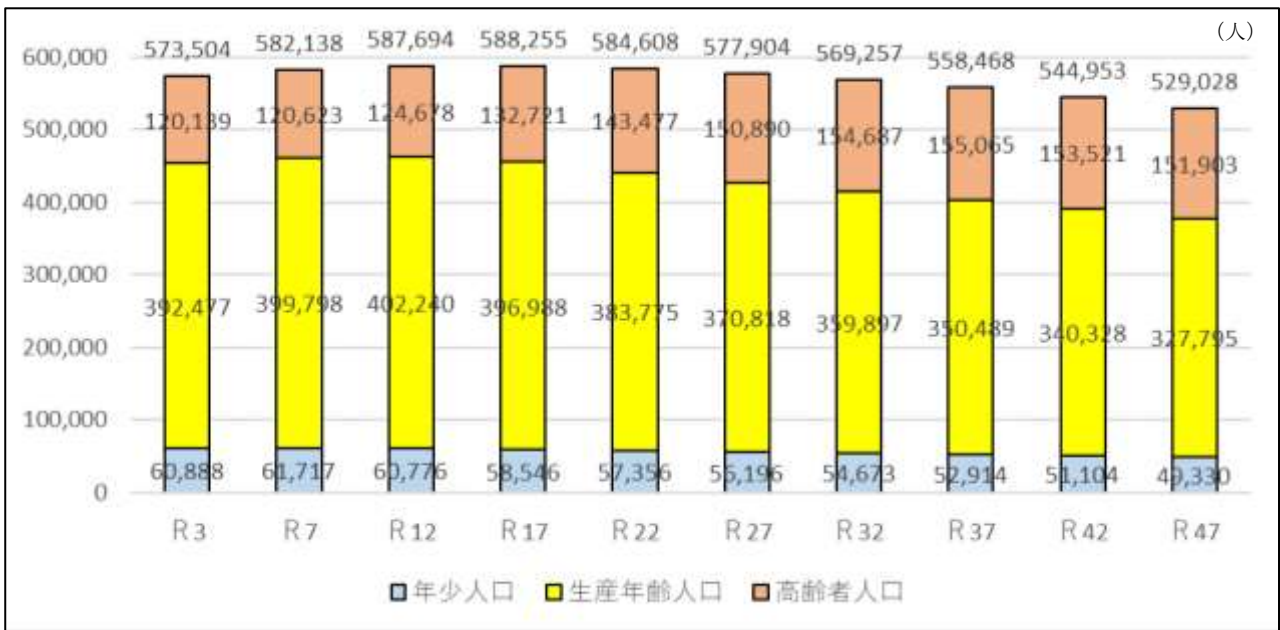
高齢人口（65歳以上）の増加率（平成25（2013年）を100とした場合）

	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	令和7年 (2025年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)	令和27年 (2045年)
杉並区	100.0%	106.2%	110.9%	118.8%	129.2%	142.3%	152.4%
板橋区	100.0%	105.8%	107.5%	111.8%	119.1%	129.9%	136.7%
川口市	100.0%	106.6%	107.7%	111.7%	120.0%	131.8%	137.0%
八王子市	100.0%	108.6%	111.4%	115.1%	120.6%	127.6%	129.2%
姫路市	100.0%	104.9%	105.0%	106.1%	108.5%	114.9%	115.8%
鹿児島市	100.0%	112.3%	119.3%	122.8%	124.7%	128.1%	129.1%
全国	100.0%	106.9%	108.6%	109.7%	111.7%	115.8%	115.7%

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30(2018)年推計）」

高齢人口の増加率は上記のデータを基に作成

【図表1-10】区で実施している人口推計
(人口の推移)



(人口構成割合の推移)



出典：杉並区総合計画

【図表 1-11】 区の高齢人口 1 人当たりの生産年齢人口

	昭和45年 (1970年)	平成27年 (2015年)	令和 4 年 (2022年)	令和42年 (2060年)
総人口	522, 252	547, 165	569, 703	544, 953
年少人口	98, 088	55, 157	60, 693	51, 104
生産年齢人口	391, 014	377, 000	388, 747	340, 328
高齢人口	33, 150	115, 008	120, 263	153, 521
高齢人口一人当たりの 生産年齢人口	11. 8	3. 3	3. 2	2. 2

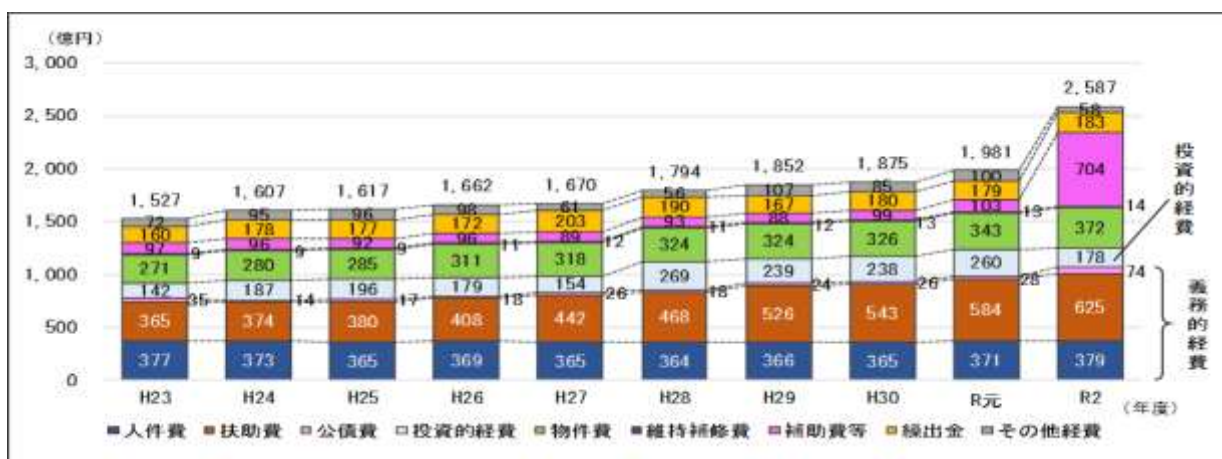
出典：昭和 45(1970)年、平成 27(2015)年及び令和 4 (2022)年の数値は杉並区統計書、令和 42(2060)年は杉並区総合計画。昭和 45(1970)年は外国人を含まない。高齢人口一人当たりの生産年齢人口は上記を基に算出。

【図表 1-12】 区の歳入決算額の推移（普通会計）



出典：杉並区区立施設再編整備計画（第 2 期）

【図表 1-13】 区の歳出決算額の推移（普通会計）



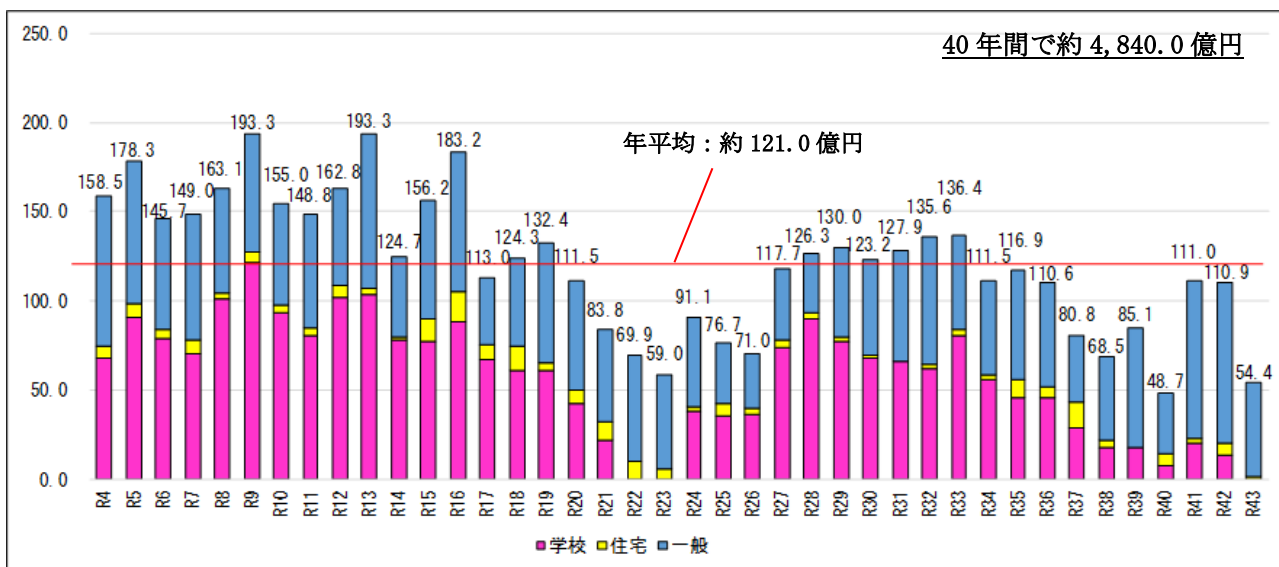
出典：杉並区区立施設再編整備計画（第 2 期）

【図表 1-14】 基金残高の推移

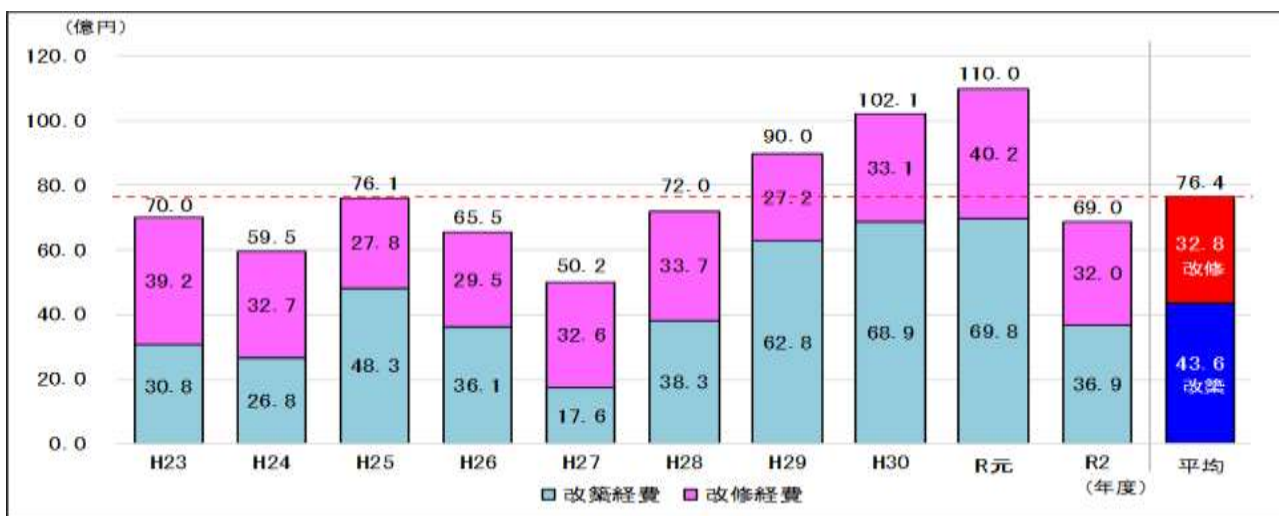


出典：杉並区総合計画

【図表 1-15】 改築・改修経費の試算及び改築・改修経費の推移
(今後 40 年間の改築・改修等経費試算)



(改築・改修経費の推移)



出典：杉並区区立施設再編整備計画（第2期）

【図表1-16】改築・改修経費に占める区債・基金の割合

(単位：千円)						
	A	B	C	B+C	改築・改修費に占める 区債・基金の割合 (B+C) / A	D
年度	改築・改修費 合計(※1)	区債 発行額 (※2)	基金取崩額 (※3)	区債及び基金の 合計		一般財源等(※4) (A-B-C)
平成25年度	7,611,388	1,637,000	3,203,000	4,840,000	63.6%	2,771,388
平成26年度	6,552,434	1,889,000	2,756,000	4,645,000	70.9%	1,907,434
平成27年度	5,019,076	311,000	2,211,000	2,522,000	50.2%	2,497,076
平成28年度	7,199,828	1,534,000	2,629,000	4,163,000	57.8%	3,036,828
平成29年度	9,000,960	3,109,000	1,495,000	4,604,000	51.2%	4,396,960
平成30年度	10,206,332	3,343,000	2,000,000	5,343,000	52.3%	4,863,332
令和元年度	10,998,571	3,500,000	2,482,000	5,982,000	54.4%	5,016,571
令和2年度	6,895,700	2,045,000	2,231,000	4,276,000	62.0%	2,619,700
令和3年度	8,503,220	3,169,500	2,378,000	5,547,500	65.2%	2,955,720

- ※1 新築・増築・改築・大規模改修の工事費のみ計上。委託費(工事管理、設計委託等)、解体工事、追加工事、安全対策工事、環境整備工事については含まない。
- ※2 区債発行額は、施設の新築・改築・大規模改修等に係る起債額(土地の購入費に係る区債は含んでいない)。
- ※3 各年度の施設整備基金及び区営住宅整備基金の合算値。
- ※4 一般財源については、特定財源(補助金等)を控除していない額。

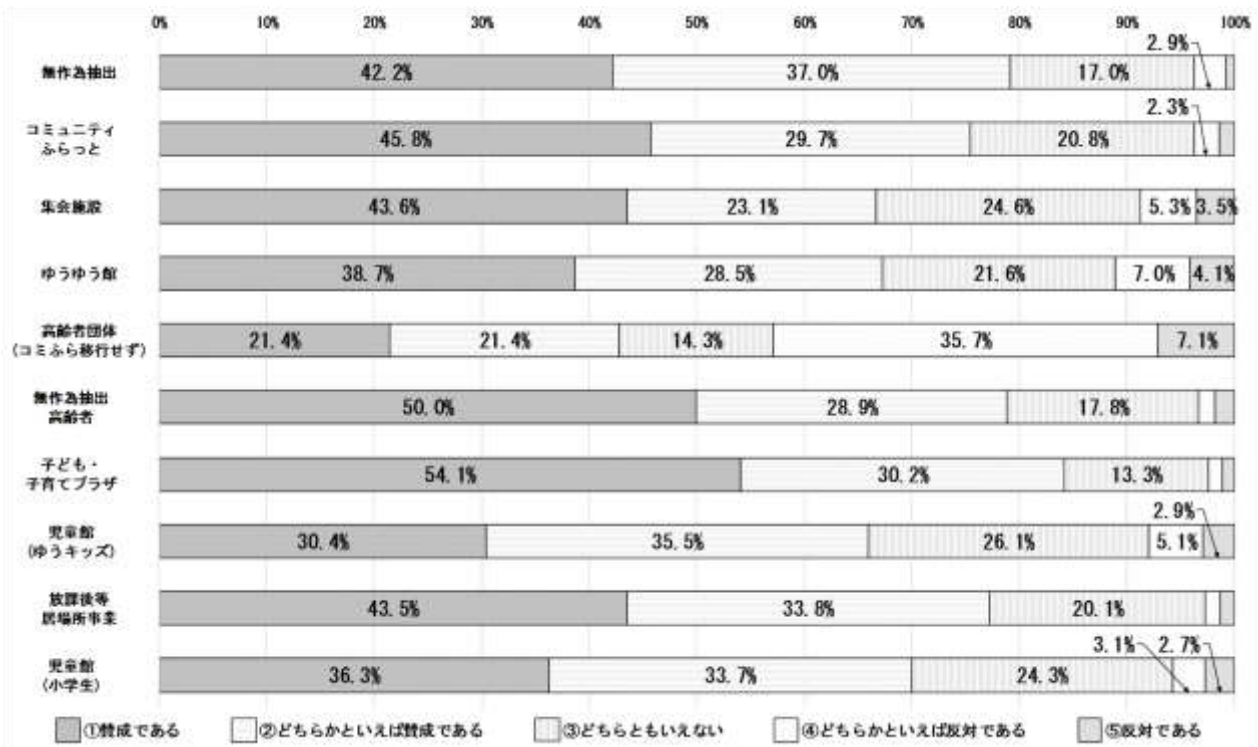
出典：杉並区各会計歳入歳出決算書等を基に作成

【図表1-17】各アンケートの結果(区立施設再編整備計画の目的について)

(設問内容) 区立施設再編整備計画は、限りある財源の中で工夫しながら、区立施設の老朽化と行政ニーズに対応することを目的としています。こうして計画の目手についてどのように思いますか。(1つ選択)

回答	無作為抽出	コミュニティ ふらっと	集会施設	ゆうゆう館	高齢者団体 (コミふら 移行せず)
①賛成である	203人	259人	149人	315人	3人
②どちらかといえば賛成である	178人	168人	79人	232人	3人
③どちらともいえない	82人	118人	84人	176人	2人
④どちらかといえば反対である	14人	13人	18人	57人	5人
⑤反対である	4人	8人	12人	33人	1人
無回答等	3人	60人	22人	51人	3人
合計	484人	626人	364人	864人	17人

回答	無作為抽出 高齢者	子ども・ 子育てプラザ	児童館 (ゆうキッズ)	放課後等 居場所事業	児童館 (小学生)
①賛成である	199人	199人	42人	751人	285人
②どちらかといえば賛成である	115人	111人	49人	583人	265人
③どちらともいえない	71人	49人	36人	347人	191人
④どちらかといえば反対である	6人	5人	7人	23人	24人
⑤反対である	7人	4人	4人	23人	21人
無回答等	64人	36人	19人	251人	53人
合計	462人	404人	157人	1978人	839人



【図表 2-1】区立小中学校における在籍児童・生徒数及び学級数（各年度4月時点）

（在籍児童・生徒数）

（人）

	H25年度 (2013年度)	H26年度 (2014年度)	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R元年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)
小学校	18,156	18,582	18,928	19,283	19,804	20,372	20,767	21,117	21,536	21,951
中学校	6,372	6,418	6,501	6,445	6,402	6,314	6,385	6,547	6,755	6,816
済美養護学校	92	97	99	91	101	112	131	145	152	158
合計	24,620	25,097	25,528	25,819	26,307	26,798	27,283	27,809	28,443	28,925

（学級数）

（クラス）

	H25年度 (2013年度)	H26年度 (2014年度)	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R元年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)
小学校	690	697	722	704	718	718	733	740	747	767
中学校	211	218	220	214	211	208	211	213	221	220
済美養護学校	23	25	26	24	26	27	27	30	34	36
合計	924	940	968	942	955	953	971	983	1,002	1,023

出典：「児童・生徒数、学級数調査」を基に作成

【図表 2-2】各小・中学校の普通教室の数と余裕教室の推移（各年度5月時点）

（小学校）

	H26年度 (2014年度)	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R元年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)
普通教室として使用	650	673	681	695	697	707	713	720	737
普通教室以外に使用	208	186	186	184	184	179	173	169	142
合計	858	859	867	879	881	886	886	889	879

（中学校）

	H26年度 (2014年度)	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R元年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)
普通教室として使用	198	199	200	198	196	198	200	206	205
普通教室以外に使用	127	133	132	134	137	135	133	127	127
合計	325	332	332	332	333	333	333	333	332

出典：公立学校施設台帳を基に作成

【図表 2-3】学校施設の改築における延床面積の比較（一部）

（㎡）

校名	改築期間	年度	施設台帳<改築前>				施設台帳<改築後>				
			校舎	屋体	その他	計	年度	校舎	屋体	その他	計
井草中学校	H22-24	H20	5,606	859	411	6,876	R 4	8,453	1,178	535	10,166
高井戸第二小学校	H24-25	H22	5,071	594	212	5,877	R 4	7,639	993	459	9,091
桃井第二小学校	H29-30	H28	4,571	594	302	5,467	R 4	7,110	1,296	454	8,860
杉並第四小学校	H28-R1	H26	4,166	822	335	5,323	(高円寺小学校) R 4	9,702	765	0	10,467
杉並第八小学校	H28-R1	H26	4,213	594	179	4,986					
高円寺中学校	H28-R1	H26	4,721	951	255	5,927	R 4	4,660	1,173	1,640	7,473

※その他は、施設台帳で保有記録している給食室やプール附属屋などの面積。

※高円寺中学校のその他には、屋内プールを含んでいる。

※高円寺小学校には、1階の昇降口やホールなどを小学校として、また給食室を中学校として区分している。

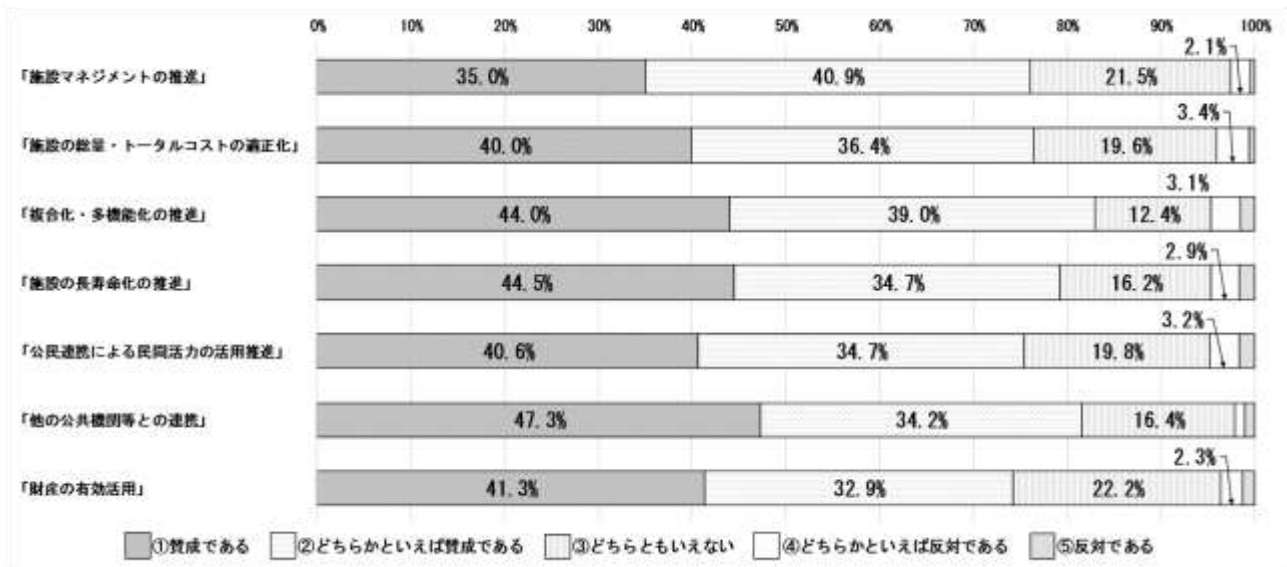
※改築前の年度は工事着手年度の前々年度。

出典：公立学校施設台帳を基に作成

【図表2-4】各アンケートの結果（7つの基本方針について）

（設問内容）各問の項目について、あなたの考えに近いものをお選びください。（1つ選択）

回答	「施設マネジメントの推進」	「施設の総量・トータルコストの適正化」	「複合化・多機能化の推進」	「施設の長寿命化の推進」	「公民連携による民間活力の活用推進」	「他の公共機関等との連携」	「財産の有効活用」
①賛成である	166人	188人	210人	212人	193人	225人	197人
②どちらかといえば賛成である	194人	171人	186人	165人	165人	163人	157人
③どちらともいえない	102人	92人	59人	77人	94人	78人	106人
④どちらかといえば反対である	10人	16人	15人	14人	15人	5人	11人
⑤反対である	2人	3人	7人	8人	8人	5人	6人
無回答等	10人	14人	7人	8人	9人	8人	7人
合計	484人	484人	484人	484人	484人	484人	484人



【図表3-1】区立施設の利用頻度が低いまたは利用しない区民の老朽化の課題の認知度

(設問内容) 今後多くの区立施設が次々と更新時期(改築や大規模改修)を迎え、施設の更新には多額の費用がかかることが想定されています。こうした公共施設の老朽化問題についてあなたはご存知ですか。同封した資料を読む前のあなたの認識について教えてください。(1つ選択)

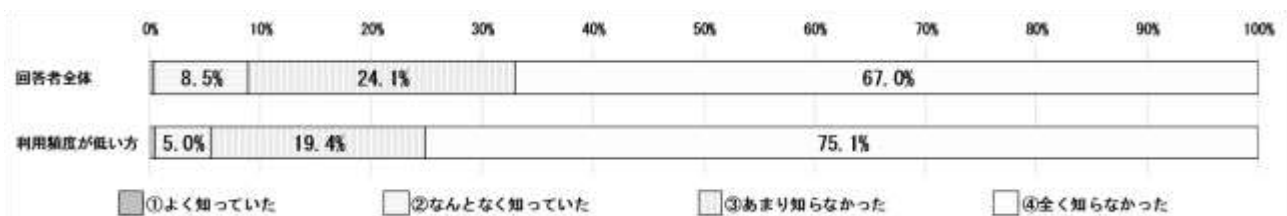
回答	回答者全体	利用頻度が低い方
①よく知っていた	21人	4人
②なんとなく知っていた	157人	50人
③あまり知らなかった	154人	58人
④全く知らなかった	150人	89人
無回答	2人	0人
合計	484人	201人



【図表3-2】区立施設の利用頻度が低いまたは利用しない区民の区立施設再編整備計画の認知度

(設問内容) 区は公共施設の老朽化に対応するため、「杉並区区立施設再編整備計画」を策定しました。この計画の内容についてご存知ですか。同封した資料を読む前のあなたの認識について教えてください。(1つ選択)

回答	回答者全体	利用頻度が低い方
①よく知っていた	2人	1人
②なんとなく知っていた	41人	10人
③あまり知らなかった	116人	39人
④全く知らなかった	323人	151人
無回答	2人	0人
合計	484人	201人



【図表3-3】各アンケートの結果（区民意見聴取の取組について）

（設問内容）パブリックコメントや説明会等を通じて区は区立施設再編整備計画に関する区民の意見について伺ってきました。これまで区が行ってきた区民の意見を伺う取組についてどのように思いますか。（1つ選択）

回答	無作為抽出	放課後等居場所事業	コミュニティふらっと	子ども・子育てプラザ	高齢者団体（コミふら移行せず）
①十分行われていたと思う	25人	113人	46人	31人	1人
②ある程度行われていたと思う	102人	442人	168人	64人	2人
③どちらともいえない	216人	871人	204人	203人	2人
④やや不十分だったと思う	80人	145人	59人	26人	3人
⑤不十分だったと思う	48人	142人	37人	18人	5人
無回答等	13人	265人	112人	62人	4人
合計	484人	1978人	626人	404人	17人

